

科目名	精神障害治療学 I					授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	2年	前期
【授業の目的・ねらい】 精神障害領域における作業療法を学ぶ										
【実務者経験】 作業療法士として精神科病院に勤務、精神領域での臨床に従事。										
【授業全体の内容の概要】 疾患ごとに作業療法の方法論を理解する										
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 精神障害と作業療法との関係を述べるができる										
回数	講義内容								準備物(教材)	
1	オリエンテーション、1.ひとと病い(1.1-1.6)								教科書	
2	2.精神の病い処遇の歴史と作業療法(2.1-2.2)								教科書	
3	3.作業をもちいる療法の特性(3.1-3.7)								教科書	
4	4.作業療法の治療・支援構造と治療期序(4.1-4.3)								教科書	
5	4.作業療法の治療・支援構造と治療期序(4.4-4.8)								教科書	
6	4.作業療法の治療・支援構造と治療期序(4.9-4.11)								教科書	
7	5.作業療法の手順(5.1)								教科書	
8	5.作業療法の手順(5.2)								教科書	
9	5.作業療法の手順(5.2)								教科書	
10	5.作業療法の手順(5.3-5.4)								教科書	
11	6.作業療法の実践(6.1-6.2)								教科書	
12	6.作業療法の実践(6.3)								教科書	
13	6.作業療法の実践(6.4-6.9)								教科書	
14	7.主な精神認知機能の支障と作業療法(7.1)								教科書	
15	まとめ								教科書、配布資料	
定期筆記試験										
【使用教科書・教材・参考書】 山根寛著/精神障害と作業療法新版(三輪書店)										
【準備学習・時間外学習】 精神医学で学んだ症候や疾患を前提にの学修を行いますので、十分に精神医学で学んだことは復習しておいてください。										
【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。										